（別添）

心のテレホン（いじめホットライン）相談事業に係る業務委託月別報告書及び年間報告書

入力する際の留意事項について

１　当月番号「１」の「通し番号」を入力する。年度当初である４月に入力する数字は、「１」とし、翌月５月以降は、４月の報告件数の続きの番号を入力する。例えば、４月 100 件の場合、５月の「当月番号」が「１」の「通し番号」は、「101」という数字を入力する。「当月番号」が「２」以降の「通し番号」は、「日付・曜日」を入力すると自動で入力される。

２　「日付・曜日」には、相談を受けた日付と曜日を入力する。

３　「時間帯」は、相談を受けた時間帯が、９時から 17 時までは「昼間」、17 時から 22 時までは「夜間」、22 時から９時までは「深夜」を選択する。「時間帯通し番号自動」は、「時間帯」を選択すると、自動で入力される。

４　「時間」は、相談を受けた時間を入力する。例えば、相談を受けた時間が 13 時 30 分の場合、「13」を入力する。「開始時間帯自動」は、「時間」を入力すると、自動で入力される。

５　「所要時間」は、相談を受けた所用時間を入力する。「３分未満」「５分未満」「10 分未満」「20 分未満」「30 分未満」「40 分未満」「50 分未満」「60 分未満」「60 分以上」から選択する。

６　「相談者」は、相談した人について選択する。「小学生」「中学生」「高校生」「沈黙」「その他」「小学生保護者」「中学生保護者」「高校生保護者」「大学生」「少年等有職」「少年等無職」「少年等不明」「校長」「教諭」「教諭他」「父親」「母親」「父母他保護者」から選択する。

７　「学年等」は、相談した人に関して該当する内容を選択する。「成人」「沈黙」「中学一年」「中学二年」「中学三年」「学年不明中学」「高校一年」「高校二年」「高校三年」「学年不明高校」「小学三年以下」「小学四年」「小学五年」「小学六年」「学年不明小学」「その他」「不明」から選択する。

８　「性別」は、相談した人に関して該当する内容を選択する。「男」「女」「性別不明」「沈黙」から選択する。

９　「相談番号」は、相談内容に該当するものを選択する。「相談番号」を入力すると、「相談内容」が自動で入力される。

相談番号	相談内容	相談番号	相談内容	相談番号	相談内容
1	友人関係	9	学習	17	他機関紹介
2	暴力(被害)	10	親子	18	沈黙
3	非行	11	異性	19	その他
4	家出	12	生活全般	20	児童虐待
5	いじめ	13	情緒関係	21	貧困の問題
6	不登校	14	性	22	家庭環境(20,21以外)
7	怠学	15	性格	23	教職員との関係
8	進路	16	健康	24	発達障害等
				25	ヤングケアラー

※　確認事項

入力した際、様式２－２から様式２－５における

「１　相談者・内容別」の「少年等」と「２　相談者年齢・性別」の「少年計」、

「１　相談者・内容別」の「成人」と「２　相談者年齢・性別」の「成人計」、

「１　相談者・内容別」の「沈黙計」と「２　相談者年齢・性別」の「沈黙」、

の数値は同数になる。